



2025 年 11 月 13 日

各 位

会 社 名 地盤ネットホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒 川 高 広
(コード番号：6072 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 高 瀬 秀 人
(TEL. 03-6265-1834)

第 2 四半期（中間期）業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2025 年 5 月 14 日に公表いたしました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値において、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

記

業績予想と実績値の差異

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績の差異（2025 年 4 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,450	百万円 △31	百万円 △34	百万円 △46	円 銭 △2.07
実績値（B）	1,538	6	4	△16	△0.75
増減額（B－A）	88	37	38	29	1.32
増減率（％）	6.1％	－	－	－	－
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （2025 年 3 月期第 2 四半期）	891	7	11	6	0.28

（差異の理由）

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績につきましては、売上高につきましては、系統用蓄電所の建設に関する地盤サービスの受注増加に加え、新サービス「SCANnavi™」の開始に向けた 3D スキャン撮影機器の販売が好調に推移したことにより想定を上回りました。利益につきましては、人材採用やシステム開発関連への投資において、一部の投資が下期に繰り延べとなったことにより、営業利益及び経常利益並びに親会社株主に帰属する中間純利益が予想を上回る結果となりました。

通期の連結業績予想につきましては、系統用蓄電所の建設に関する地盤サービスの受注及び新サービス「SCANnavi™」の受注の増加等を見込んでおりますが、既存サービスの指標となる新設住宅着工棟数が前年割れとなっていることから、2025 年 5 月 14 日に公表した数値から変更しておりません。

引き続き事業動向を注視しながら、計画の達成に向けて取り組んでまいります。

以上